



ひかりっこニュース

安中ひかりこども園 第30号

発行者：岡内郷子 2024, 3, 7

お母さんって大変やなあ！ ～命の授業より～



本物の胎児と同じ重さの人形を抱っこさせてもらい、「わあ～重たい」「首、ぐにやぐにやや！」など感じたことを口々にいいながら大切に抱いていました。



命のリレーについても、分かりやすく教えていただきました！

「命の始まりは2ミリほどで、みんなが今もっているハートの中の穴と同じ大きさなんだよ～」と聞き、ハート形の中に開いた穴をじっと覗き込んでいました。



八尾の助産師の会の助産師さんにきていただき『命はどこからくるの』をテーマにして話をいただきました。☆命のはじまりについて ☆新生児の抱っこ体験 ☆子宮の中の体験 ☆子宮のトンネルくぐり ☆胎児の心音を聞かせてもらおうなど、3歳～5歳の園児に分かりやすくお話をしてくださいました。自分がかけがえのない存在であるということを改めて感じる機会になりました。一人ひとりが、愛されて育ててもらっていることが伝わっていれば嬉しいです。



産道を通ってみたいよ！！
狭くて大変やった！！



「みんなの心臓はどんな音かな？」と代表で心音を聞かせてもらったり、自分の心音を聞いてみたりしました。



「水着で隠れている場所は、大切な場所なので、他人に見せたり自分から見せたりしてはいけませんよ～」と教えてもらい、これからの性教育にもつなげていただきました！



3キロの思いクッションを身につけて、寝転んでみました～。「むっちゃ、重たい」「お母さんって、大変や」とお母さんの大変さに気づく姿がありました。



「命が2つある人って分かる？それはね、お腹に赤ちゃんがいるお母さんだよ」と教えてもらってから、胎児の心音を聞かせてもらいました。静かな会場に胎児の心音が聞こえると「わあ～聞こえた！！」と歓声があがっていました

ほっこり エピソード！！



お話が終わって、保育室に戻る時、妊婦の職員のそばに駆け寄って「先生、赤ちゃん大事にしてね」と声をかけに行く5歳の男児の姿がありました！今聞いた話がすごく伝わっているなんだと担任も嬉しかった瞬間でした。